

男女共同参画事業
お父さんと子どものそば打ち体験教室



▲お父さんと協力してそばを打ちました

6月28日、函南町西部コミュニティセンターで男女共同参画事業「お父さんと子どものそば打ち体験教室」が行われました。

同教室には、10組の親子が参加しました。そば粉を混ぜるところからそばを切り、ゆでて試食するところまで、親子でコミュニケーションをとりながら協力して一生懸命そば打ち体験に取り組んでいました。

参加者からは「普段はなかなか話すことがないけどたくさん話しながらできて楽しかった。」などの感想が聞こえました。

通学路に花をいっぱい
柏谷フラワー通りに花植え

7月1日、新しく名付けられた「柏谷フラワー通り」で、マリーゴールドなどの植栽が行われました。

植栽には、東中学校の生徒120人、地域包括支援センター利用者、地域の住民などが参加しました。

フラワー通りは、同校近くの町道沿いの約400メートルで、生徒たちの通学路になっています。生徒は、役場職員らの指導を受けながら、黄色やオレンジ色の色鮮やかなマリーゴールドや白色やピンク色のポーチェラカの苗1850株を丁寧に植え、花壇を完成させました。



▲マリーゴールドの苗を丁寧に植える生徒

元気よくハキハキと
車内アナウンス 録音体験



▲マイクに原稿を吹き込む児童

このほど、伊豆箱根バスで函南小学校、東小学校、西小学校、桑村小学校の町内4小学校の1年生を対象にバスの車内アナウンスの録音が行われました。

子どもたちのアナウンスの録音は、昨年三島市の幼稚園児を対象に行ったところ、好評だったため、地域と路線を拡大して当町でも行われました。

畑毛温泉や函南駅、大場駅などを結ぶ路線用に「ご乗車いただきありがとうございます。」「終点函南駅です。」などを吹き込みました。

アナウンスは7月下旬から1年間車内で実際に流れます。

地域と自衛隊をつなぐ役割
自衛官募集相談員 委嘱式



▲委嘱状を受ける坂上さん（右）

6月6日、函南町役場で町と自衛隊静岡地方協力本部による函南町自衛官募集相談員の委嘱状交付式が行われました。

今回委嘱を受けたのは、坂上弘さん（丹那）、飯塚正雄さん（大竹）、水本清未さん（肥田）の3人で、任期は2年です。

自衛官募集相談員は、入隊希望者の紹介や情報提供などを行い、地域と自衛隊をつなぐ役割を担っています。

自衛隊静岡地方協力本部山下本部長は、「安全保障が厳しさを増す中、何よりも人が大事。」と人材確保の協力を求めました。

防犯功労で県表彰
パサディナ区防犯パトロール隊

このほど、パサディナ区防犯パトロール隊が県防犯協会連合会の防犯功労団体表彰を受賞したことを森町長に報告しました。

県内の受賞は23団体で、町内団体が同表彰を受賞したのは初めてのことです。

同隊は、平成16年から児童の登下校時の見守りや夜間の声掛けなどの取り組みを続けています。

山田さんは、「受賞を励みに今後も体力が続く限り防犯活動に取り組んでいきたい。」と今後の抱負を話してくれました。



▲受賞を報告する廣田代表（中央）と山田さん（左）

利用者の増加に対応
文化センター駐車場 39台分増設



▲増設した駐車場でテープカットを行いました

6月30日、函南町文化センター隣地で新たに増設された函南町文化センターの駐車場オープン式典が行われました。

駐車場オープン式典には、関係者など約50人が訪れ、間宮太鼓保存会の力強い演奏などで式典を盛り上げました。

これまで同センター駐車場は180台分ありましたが、隣接するかなみ知恵の和館との共用使用のため、イベント開催時などには駐車場が不足することがあり、施設の充実を図りました。